

第10回 星ヶ丘医療センター地域医療連絡協議会 議事録概要

日時 平成31年3月7日(木) 14時30分～15時20分

場所 新会議室A

出席者 【院外】地域の医師会代表1名、関係する医療・介護機関1名

【院内】院長、副院長（1名）、事務部長、看護部長、副看護部長（1名）
地域医療連携室長

- 議題 1. 前回いただいたご意見やご提案に関する当院の取り組みの報告について
2. 当院の活動について
3. その他
-

会議内容

1. 前回いただいたご意見やご提案に関する当院の取り組みの報告について

【研修会や公開講座に関すること】

住民代表委員、関係する医療・介護機関の委員より見学希望のあった枚方市と合同で開催する災害医療訓練を平成30年12月15日に行い、訓練場面を見学していただいた。院外委員より、トリアージ場面を見学して、軽傷者を屋外緑エリアで診療後、院内に入らずそのまま帰られていた。軽傷者を院内に入れないことで、院内が混乱しない工夫をされていたのが勉強になったとの意見をいただいた。

【行政や医師会等に対する当院の役割や協力に関すること】

枚方市から医師会へ医療機関や介護事業所に所属する方を対象にした相談を委託することになっている。星ヶ丘の地域包括ケア推進センターの役割を参考にさせていただきたいため、担当者より相談をさせてくださいとの要望をいただいていた。その後、枚方市役所から具体的な相談は無い。相談があれば対応させていただく。

2. 当院の活動について

1) 公開講座・出前出張等への活動

北河内がん診療ネットワーク協議会主催の合同イベント開催状況について報告する。平成31年4月6日(土)に当院主催で「チームで支える心不全」をテーマに市民公開講座を開催することを報告する。

院外委員より、今後、星ヶ丘が主催する市民公開講座の予定はあるのかとの質問に対して、年間2回程度の開催を予定しており、今回は整形外科をテーマに開催する予定であると回答する。

2) 当院の診療機能、医療連携に関すること

内科の診療体制が整ったことにより、昨年7月より内科救急を拡充した。その結果、前年同月比で8月以降救急搬送件数は増加していることに関して報告する。

院外委員より、診療所からの受診依頼に際し、まず病院は患者を受け入れていただきたい。対応できるかできないかは診察してから判断し、対応困難な場合は高次の医療機関へ転送するようにしていただきたいとの意見があった。この点に関して、平日昼間に関

して、診療所の先生より緊急受診の相談があれば、看護師が状況を確認し、明らかに当院での対応が困難な疾患は断っているが、そうでなければ受け入れている。4月より内科 ER 体制を拡大しようと検討しており、現状より受け入れやすくなるのではないかと回答する。

3. その他

当院に対するご意見やご提案について

1) 研修会や公開講座等に関する事（地域住民・地域医療機関等）

院外委員より、地域包括支援センターと星ヶ丘医療センター合同で、ケアマネジャーを対象に医療と介護の連携勉強会を開催している。勉強会の目的としていたケアマネジャーと病院職員との顔の見える関係づくりの成果は現れてきている。平成 29 年度より市内の地域包括支援センターごとに他職種連携勉強会を開催している。星ヶ丘医療センターの MSW の方も参加していただいている。ある程度、両勉強会の目的に到達しつつある。今後、二つの勉強会を合同で開催することによって更に発展するものと考えている。可能であれば星ヶ丘医療センターと他病院の場所を交互にお借りし、開催できればと考えている。テーマによっては、星ヶ丘医療センター職員の方々の協力を得ることができればと考えている。

希望に添える形で対応する。会場確保のことがあるため具体的な開催候補日を教えていただきたいと回答する。

2) 当院の診療機能、医療連携に関する事

院外委員より、ER の充実をお願いしたいとの要望がある。ER の充実に向けて取り組んでいくと回答する。

3) その他（地域医療諮問委員会の同時開催について）

地域連絡協議会、地域医療諮問委員会の設置根拠、設置理由、開催回数、構成メンバー、主な会議内容について、配布資料に添って説明をする。病院提案として、両会議とも構成メンバーや会議内容が重複している部分が多く、年度 4 回開催している地域医療諮問委員会のうち、2 回の地域連絡協議会を合同で開催したいと提案する。

院外委員より、合同開催時の委員会の標記や、議事録の作成、そして合同開催時の委員長はどうなるのかとの質問があった。委員会の表記は併記で、議事録は二つの会議名で別々に作成する。委員長は院長より地域医療諮問委員会委員長へ議事進行を依頼することになると回答する。